

夏休みの推せん図書(5・6年)

平成30年7月 杉教研学校図書館部

夏休みの楽しい計画にわくわくしているあなた、時には面白い本や考える本を読んで、ちがう世界をのぞいてみませんか。

「もうひとつのワンダー」

R. J. パラシオ ぼるぷ出版

生まれつき顔に障害のあるオーガスト。同級生のいじめっこジュリアンは、どんな思いでオーガストを見ていたのか…。オーガスト中心の物語だった前作「ワンダー」では脇役だった幼馴染や同級生たちにスポットを当てて描かれた物語。「あやまちから学ぶ、そしてよりよい自分になるんだ。」

「大きなたまご」

オリバー・バターワース 岩波少年文庫

アメリカのフリーダムに住んでいるネイトという男の子の話です。ネイトの家のめんどりが大きなたまごを産みました。そのたまごから生まれたのがなんと…。それからが大変。ワシントンに連れていった4週間。さて、大きなたまごの正体は？

「ぼくらの山の学校」

八束 澄子 PHP研究所

ちょっとしたおふざけから、学校でも家でも居場所がなくなっていた壮太は、偶然テレビで見た山村留学センターへ行きます。山の中にあるセンターでアゲハを育てたり、カブトムシをつかまえたり、キャンプしたり、友達と一緒に1年間を過ごしていく物語です。

「マングローブ生態系探検図鑑」

馬場 繁幸 偕成社

海に育つ木、マングローブ。海水の塩分はどうしてたえられるのか。種子はどのように育つのか。みんなの不思議に、美しい写真と分かりやすい解説で答えます。カニやサギ、小魚達が共に暮らす、豊かなマングローブの森を探検してみませんか。

「波うちぎわのシアン」

斉藤 倫 偕成社

ある夜、小さな島ラーラに燃え盛る船が近づいてきた。中から助け出されたのは、左手を握りしめた赤ん坊、シアン。シানের左手に耳を当てると、今まで見たことがないはずの景色が見えてきて…。〈カモメ〉という名の猫が語る、温かく不思議な物語。

「たのしいローマ数字」

デビット・A・アドラー 光村教育図書

今、わたしたちが計算で使っているのは10個のアラビア数字です。ローマ数字では、基本的に7つの文字が使われています。「I V X L C D M」。みなさんの身近に、ローマ数字が使われているところはないでしょうか。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
ピワイチ!	横山 充男	文研出版
おれたちのトウモロコシ	矢嶋 加代子	文研出版
世界は変形菌でいっぱいだ	増井 真那	朝日出版社
ロケット発射場の一日	いわた 慎二郎	講談社
次元を超えた探しもの	クリストファー・エッジ	くもん出版
ペーパープレーン	スティーブ・ワーランド	小峰書店
夏空に、かんたーた	和泉 智	ポプラ社
さよなら、田中さん	鈴木 るりか	小学館
アイスクリームが溶けてしまう前に	小沢健二と日米恐怖学会	福音館書店
珍獣ドクターのドタバタ診察日記	田向 健一	ポプラ社